



2011-12 年度 R I のテーマ「心の中を見つめよう 博愛を広げるために」
R I 会長 カルヤン・パネルジー (Reach Within to Embrace Humanity)
八戸南ロータリークラブ会報

例会日：毎週木曜日 12：30 例会場：八戸パークホテル

ガバナー 小山内 康晴 会長 三川 博 幹事 榊 清蔵 会報委員長 岡山 明美
ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub@hi-net.ne.jp
RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org

第 1772 回例会記録 会員卓話例会
2012 年 1 月 19 日 (木) 点鐘 12：30

レポート NO.1235

1772 回例会要旨

- ・会長要件 (退行について)
- ・表彰 PHF 久保田会員
- ・幹事報告
- ・会員スピーチ

ビジター

柳谷利通様 (八戸 RC)

会長要件 三川会長

こんにちは、退行と言うことでお話します。フォーマルな自分とくだけた自分。ロータリーはくだけた自分です。仕事や公の会議などと違い、くだけた状態も退行状態と言い、退行は日常的にある言葉です。

退行の定義ですが、人間が発達早期の段階に戻る事です。俗に赤ちゃん帰り、泣く、物を投げる、依存的、閉じこもるなどがあります。私達の心は最初から理性を持って生まれているのではなく、赤ちゃんから学童、青年、成人と発達してきます。赤ちゃんは本能で、学童期には躰で理性を獲得し、青年期は両親などでこうあるべきとの理想像で発達してきます。病的な退行ですが、成人が精神的にほとんど幼児的レベルに退行し固定する。それが精神病です。

退行は日常的にもあり、毎日退行したり戻ったりするのです。家に帰りくつろぐのも一種の退行です。そのように我々は普通の生活でも退行現象がありますが、特殊な場面が芸術家です。創造的退行、これは一時的や部分的退行であり、これは隠れ自分、無意識の自分と行ったり来たりする 2 つの自分。夢や隠れた自分が出るのが芸術家です。

集団は退行を起こしやすいですし、そのメカニズムがあります。集団の力でデモが暴徒化したり、店に乱入したりする場合があります、集団が悪い形で退行を起こした例であり、集団は退行を起こしやすい。



出席報告 木村出席委員長

正会員 43 名出席免除会員を除く会員 35 名中
本日の例会は免除会員 4 名を含む 29 名出席率 74%
前々回例会：特別例会で出席率 100%

ロータリーと退行ですが、私は今期会長として例会とクラブ協議会を分離しました。ガバナー補佐より分離してくださいと言われた事もあります、理論でわかりました。例会はフォーマルなものであり、クラブ協議会は意見交換の場でもあり、一段退行したレベルです。それがごっちゃになると混乱します。しかし別の時間に出来ないの前半と後半に分けています。もう一つ退行レベルはいろんな状況で変わります。適切なレベルを皆で持つことによって円滑になります。色々な会合において適切な退行があるのではと思います。

表彰 ポールハリスフェロー (PHF)：
久保田会員



幹事報告

榊幹事

- * 12 月理事役員会決定事項、4/19 の創立記念例会と一緒に蕪島トイレ落成披露会を開催する。実行委員会を作り復興に協力くださった地区の方を招待。実行委員長は熊谷次期会長
- * 例会変更
八戸東 RC：2 月 3 日 (金)、10 日 (金)
八戸北 RC：2 月 21 日 (火)



ニコニコ・ボックス 豊川親睦副委員長

三川会長:近藤会員今日は卓話よろしくお願ひします。

近藤会員:今日は卓話です。よろしくお願ひ致します。

鈴木会員:4人目の孫が生まれました。よろしく

本人誕生:金田会員

結婚記念日:金田会員

職業奉仕委員会報告

小原委員長

18回よろず相談について説明します。日時は2月18日1時から4時、場所は三日町ハートフルビルマルフクです。広報については市の広報に載ります。他にBe-FM、デーリー東北、八戸TVに依頼しています。会場設営、受付などよろしくお願ひ致します。

会員卓話 近藤会員

体調が悪く声が良く出ませんがご了承下さい。今月はロータリー理解推進月間ですので、それに関連があると思います、当クラブの運営についてです。国際ロータリー、各ロータリークラブには組織規定があり、それが定款細則で全ての会員はそれを遵守しなければならないとあります。そこでクラブ活動計画書の年間プログラム予定を見ますと、会長要件でも触れられましたが、指名委員会選挙や年次総会はクラブ協議会ではないのではと思います。指名委員を選挙する例会です。クラブ協議会について、手続要覧6ページに『クラブのプログラムと活動もしくは会員教育について協議する為に開かれる・・・』とあり、定例会とクラブ協議会は分けなければならないが、『クラブはクラブ業務と活動の討議の為だけの例会を開くべき・・・』『ロータリー情報・・・リーダーシップ研修を提供する事のみを目的とした例会を・・・』と協議会を持つような例会をと16ページに書いてあります。時間的に無理とするのは良いでしょう。

例会は定例会で、クラブで決まっています。その日にちや時間、場所。それを変えたのが例会変更です。それを何故連絡しているのか?メーキャップのためです。メーキャップは14日内、60%参加ともう一つは決められた日に開いていない時に行った時です。そのために知らせているのです。当クラブ



は年間計画の52、53ページに年間プログラムが載っています。定例会は変更しても定例会です。いつの間にか不文律で例会変更になったので100%と言いますが、出席率が前ほどどうるさくありません。ホームクラブに30%出ることのほうが大事です。『特別例会で100%』はないのでビジターがいる時そのような発表はやめた方が良いのではと思います。2/9IMに例会変更とありますが、IMの前に合同例会を開きます。合同例会が定例会で、IMは地区協議会などと同じレベルです。IMに出ればメーキャップです。よろず相談も定例会は夜ですが、この相談奉仕プロジェクトの設営や受付、相談などはメーキャップとの考え方をすべきです。蕪島清掃の5月3日は祝日休会ですから、その日そこに出席すればメーキャップとの考え方で行くべきではと思います。ロータリーの勉強会、ロータリー情報退会防止委員会主催など、これらに出席すればメーキャップです。

会計の方です。一般の支出(予算)34にGGプログラム、グローバル補助金とあります。一般会計に寄付先を載せるのが妥当か?一般会計はクラブの運営に関する予算で奉仕の支出は誤りでニコニコを充当するものです。クラブの奉仕活動資金へ出すのは良いと思いますが、また決算を見ても収入も支出も定例会費と特別会費となっています。定款には会費としかありません。15年前に浜中会長で私が幹事の時、合同例会2回クリスマス会等もろもろで足りなくなり特別会費2万円もらった名残ですが、一本にしてもよいのではないのでしょうか。また70万円も残るのであれば、その分はいらないのではないかと思います。

理事会についてです。クラブの管理は理事会であります。理事会は全役員及び前委員会に対して総括的支配力をもつものとし、正当な理由がある場合はそのいずれも罷免できる。最終的にクラブに提訴は出来ませんが、覆すことは出来ません。以前より理事会は強くなっています。より強力な力があるので定款細則に基づいた運営をして欲しいと思います。手続要覧、国際ロータリー16条委員会、236ページにRIの運営審査委員会があります。この委員会は理事会の運営を管理審査する委員会です。1月7日にクラブの規定審議委員会が開かれ、当クラブにおいても理事会を見守る委員会が必要なのではとの話になりました。次年度になると思いますが、当クラブはRI理事を輩出したクラブです。誇りを持って、力をあわせ、レベルアップするクラブになるよう祈念して私の卓話と致します。